

令和4年度 第3回桜井市地域公共交通活性化再生協議会  
会議録

1 日 時

令和4年10月13日（木）14:00～15:15

2 場 所

桜井市 本庁舎3階 災害対策本部室

3 出席者

委員 14名（うち、代理出席5名）、事務局（4名）

4 会議の成立

委員15名中、14名出席で、委員の過半数が出席しており、桜井市地域公共交通活性化再生協議会規約第8条第2項の規定により会議が成立

5 協議事項

- (1) デマンド型乗合タクシー（穴師・江包）の内容変更について
- (2) 「桜井市地域公共交通計画」策定事業について

6 資料

- ・次第
- ・デマンド型乗合タクシー（穴師・江包地区）の運行について〈資料1〉
- ・桜井市デマンド型乗合タクシーご利用案内（穴師・江包地区）〈資料2〉
- ・「桜井市地域公共交通計画」策定事業について〈資料3〉
- ・交通事業者ヒアリング調査・施設アンケート調査の結果について〈資料4〉
- ・ニーズと課題の整理〈資料5〉
- ・基本的な方針及び目標の設定〈資料6〉
- ・目標と施策の関係性〈資料7〉

7 協議内容

- (1) デマンド型乗合タクシー（穴師・江包）の内容変更について

会 長：デマンド乗合タクシーを穴師・江包地区に導入する際、市としては年齢制限なしの運行を考えていたか。

事 務 局：他地区と同様に年齢制限なしの運行を検討していたが、高齢者の利用が中心になるだろうという地元の意見から年齢制限を設けて運行をすることになった。実際に運行したと

ころ、障がい者などに対応しきれないこともあり、地元区長から年齢制限撤廃の要望が出た。

辻 委員：上之郷地区のデマンド型乗合タクシーは年齢制限がないが、穴師・江包地区に年齢制限があるのがおかしいのではないか。デマンド型乗合タクシーの利用者は穴師で年間 5～6 名、江包地区で 3 名程度である。年齢制限を撤廃してもあまり利用がないことが想定される。それを考慮して、年齢制限を撤廃に加え 9～17 時でいつでも乗れるようにした方が、地域住民は利用しやすいのではないか。

会 長：市としては令和 5 年 1 月 1 日から年齢制限をなくして運行したいと考えている。

辻 委員：地域住民は年齢制限の撤廃のみを要望しているのか。現状において、利用者の人数はかなり少ない。

会 長：すでに自治会などを通じて地域住民にデマンド型乗合タクシーの周知をしているが、再度の啓発などを合わせて年齢制限の撤廃について周知してはどうか。

河合委員：年齢制限のない上之郷地区はどの程度の利用があるのか。

事務局：昨年度で 1,700 回程度の利用がある。

会 長：デマンド型乗合タクシー（穴師・江包）の運行内容変更（年齢制限撤廃）について異議がないようなので、令和 5 年 1 月 1 日から年齢制限を撤廃して運行することとする。

## (2) 「桜井市地域公共交通計画」策定事業について

辻 委員：公共交通といっても鉄道やバス、タクシーくらいしかなく、地域内の移動は、バスかタクシーを利用すると思う。バス事業者である奈良交通はどのように考えておられるのか。

大久保委員：交通事業者の大きな課題は乗務員不足である。公共交通を維持することは大切だが、それを担う人材がいない。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が落ち着いて、人が動き

出したばかりだが、すでに乗務員不足が顕著になっている。これから何年か先を見据えた時に、乗務員不足は大きな問題となるので、それを課題として記載していただきたい。また、乗務員の確保には桜井市でも協力していただきたい。乗務員の募集をしているが、応募も問い合わせもない。

会 長：利用者が少ないだけでなく、乗務員不足についても大きな課題なので記載する。タクシーも同じ傾向か。

辻 委員：幸いにも乗務員は足りているが、高齢化が進んでいるため将来的には厳しい。まちづくり会社から、公共交通に関する意見を聞いているか。

事務局：まちづくり会社から、多武峯線は運行間隔が空いていて利用しにくいと、どうにかならないかという意見をいただいている。多武峯線はコミュニティバスだが、紅葉シーズンの臨時バスは奈良交通が運行しているので、奈良交通との調整が必要になる。

会 長：桜井駅前にはスーパーや飲食店が閉店している。駅前のエルト桜井は、桜井市の所有物ではないので、桜井市の意向だけではどうにもならない部分がある。人口減少を緩やかにすることはできるが、増やすということは難しい。桜井市では世帯数は増えているが人口は減っている。

辻 委員：桜井市には観光客が多く訪れているが、観光施設が各地に点在しているため公共交通を使って廻るのは難しい。

大久保委員：バスだけに限定してしまうと、利用者がいなくても必ず運行しなければならなくなる。現状では、多武峯線において、観光客が多い時に臨時バスで対応している。

会 長：桜井と飛鳥の社寺が連携してスタンプラリーなどの取組をしている。さまざまな取組をしていただいているが、社寺が離れていて遠いことから循環バスで廻るのは難しいという課題がある。

村上委員：鉄道についてはまだ厳しい状況にあり、令和5年4月1日に運賃の値上げを行う予定である。パークアンドライドの

観点から、桜井駅周辺の駐車場の状況について教えていただきたい。状況がわかれば何らかの対応ができるかもしれない。

会 長：桜井駅周辺の駐車場の状況についてはどうか。

事 務 局：桜井駅周辺は民間駐車場が増え、平日はほぼ満車になっている。公営の駐車場までが満車になっているわけではないため、今後、状況を把握しておく。鉄道駅へのアクセス手段としてバスを利用する方法として、バス停まで自転車で移動してバスに乗り換え鉄道駅へ向かう方法もあるため、さまざまな方法について検討したい。

村上委員：鉄道会社は、駅前の駐車場の利用状況まで把握できていない。自家用車や自転車などさまざまな交通手段の組み合わせで鉄道駅まで来て、鉄道を利用していただきたい。

会 長：鉄道駅までの自家用車での送迎が増えているというがどうか。

辻 委 員：鉄道駅までの自家用車での送迎は増えている。桜井駅北口のロータリーでは、自家用車の乗り場より、タクシー乗り場の方が駅から遠くなっている。

福井委員：桜井駅南口の市営駐車場は、ほとんど駐車されていない。駐車料金が安いということもある。桜井駅北口の駐車場は駐車料金が安いのでいつも満車である。桜井駅南口の駐車場は商店街と連携して買い物すると2時間無料にするなどすれば良いのではないか。飲食店によっては開店したいものの、駐車場の問題で躊躇しているところもある。駅前の駐車場を活用するなど、そのあたりを検討していただきたい。

辻 委 員：長谷寺の駐車場は、土日祝日は自家用車とレンタカーの利用が多く、常に満車の状態である。

会 長：旅行形態が変わり、自家用車での来訪が増えたので、平日は空いているが休日は満車である。交通の面ではさまざまな課題が山積している。

事務局：運行側の視点や駐車場の問題を挙げていただいたので、資料5に追記する。資料6に示した基本的な方針や目標の設定について何か意見はないか。

会長：資料6について特に意見はないようなので、基本的な方針や目標の設定については資料のとおり進めていただきたい。

## 8 その他

### 公共交通利用促進の取組についての報告

#### (1) ～さくらい・うだをつなぐ～圏域交流バスまつり

日時：令和4年9月24日（土） 12時30分～16時

場所：桜井市芝運動公園駐車場

主催：桜井宇陀広域連合（桜井市・宇陀市・曾爾村・御杖村）

内容：バスの展示、夜行バスの乗車体験、消防車・救急車の展示 等

#### (2) 山の辺の道クリーンキャンペーンデジタルスタンプラリーについての報告

期間；令和4年10月1日（土）～令和4年11月30日（水）

主催：山の辺の道美化促進協議会

内容：山の辺の道周辺にデジタルスタンプラリー

※駅やバス停等公共交通に関するスポットを設置

以 上